

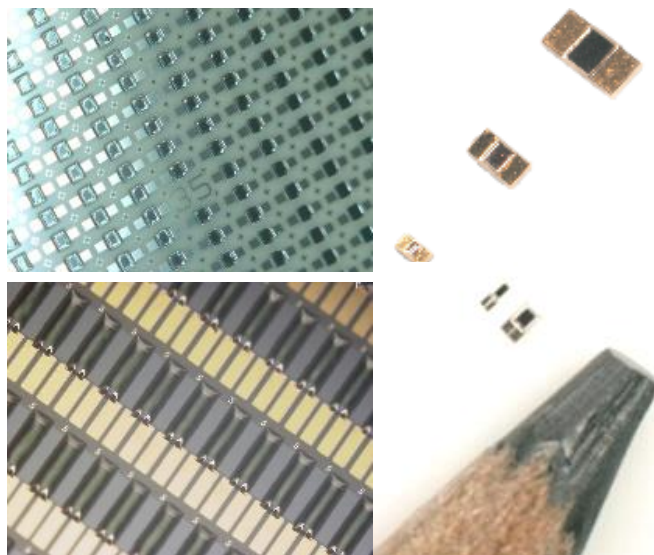
**SEMITEC**

証券コード：6626

2024年11月29日

# SEMITEC株式会社

2025年3月期 第2四半期（中間期）  
決算説明会資料



# 本日のご説明内容

---

## 【目次】

### 1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）業績

- ・2025年3月期 第2四半期（中間期）業績
- ・用途別売上高の比較（前年同期比）
- ・地域別（販売先）売上高の比較（前年同期比）
- ・営業利益の主な増減要因（前年同期比）
- ・設備投資額・減価償却費・研究開発費推移（累計期間別）

### 2. 中期経営計画『Vision2026』の進捗について

- ・中期経営計画『Vision2026』の重要指標
- ・中期経営計画『Vision2026』の取り組み
- ・『Vision2026』の目標達成に向けて

質疑応答

閉会

---

# 1. 2025年3月期 第2四半期（中間期）業績

# 2025年3月期 第2四半期（中間期）業績

## 自動車・OA機器用途が牽引

【売上高】 自動車用途堅調、顧客在庫調整の解消によりOA機器・家電用途の増加

【売上総利益】 生産効率の向上と収益性の高い製品の販売増加により、利益率改善

【営業利益】 人的投資などによる販売管理費増加の一方、売上総利益増加により増益

【為替影響】 為替が円安で推移したため、売上高および営業利益の増加

(単位：百万円)

	23.4-9 実績	24.4-9 実績	比較 増減額	比較 増減率
売上高	11,300	12,787	1,487	13.1%
売上総利益	4,348	4,989	641	14.7%
(売上総利益率)	38.5%	39.0%	-	-
販売管理費	2,578	2,853	275	10.6%
営業利益	1,769	2,135	366	20.6%
(営業利益率)	15.7%	16.7%		
経常利益	2,091	2,116	25	1.2%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,040	1,608	568	54.5%
為替レート 米ドル (平均)	141.00	152.62	11.62	
EPS	91.52	149.87	58.35	

# 用途別売上高の比較（前年同期比）

## ハイブリッド車・電子タバコ向け増加

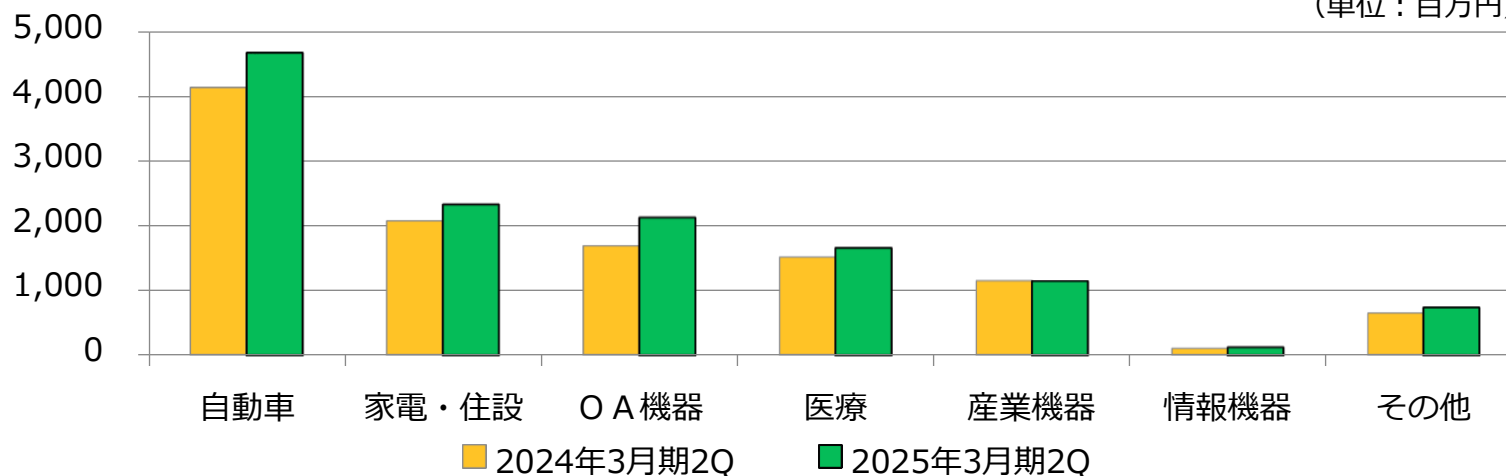
【自動車】 ハイブリッド車(HEV)向け増加／電気自動車(EV)向けは低調

【家電・住設、OA機器】 顧客在庫調整の解消によりエアコン向け・プリンタ向けの増加

【医療】 血糖値測定器向け堅調／カテーテル向け一部製品の仕様変更により低調

【その他】 電子タバコ向け増加

(単位：百万円)



(単位：百万円)

	2024年3月期2Q		2025年3月期2Q		対前期比増減
自動車	4,138	36.6%	4,664	36.5%	526
家電・住設	2,073	18.4%	2,326	18.2%	253
OA機器	1,685	14.9%	2,124	16.6%	439
医療	1,513	13.4%	1,657	12.9%	144
産業機器	1,145	10.1%	1,148	9.0%	3
情報機器	99	0.9%	127	1.0%	28
その他	647	5.7%	741	5.8%	94
計	11,300	100.0%	12,787	100.0%	1,487

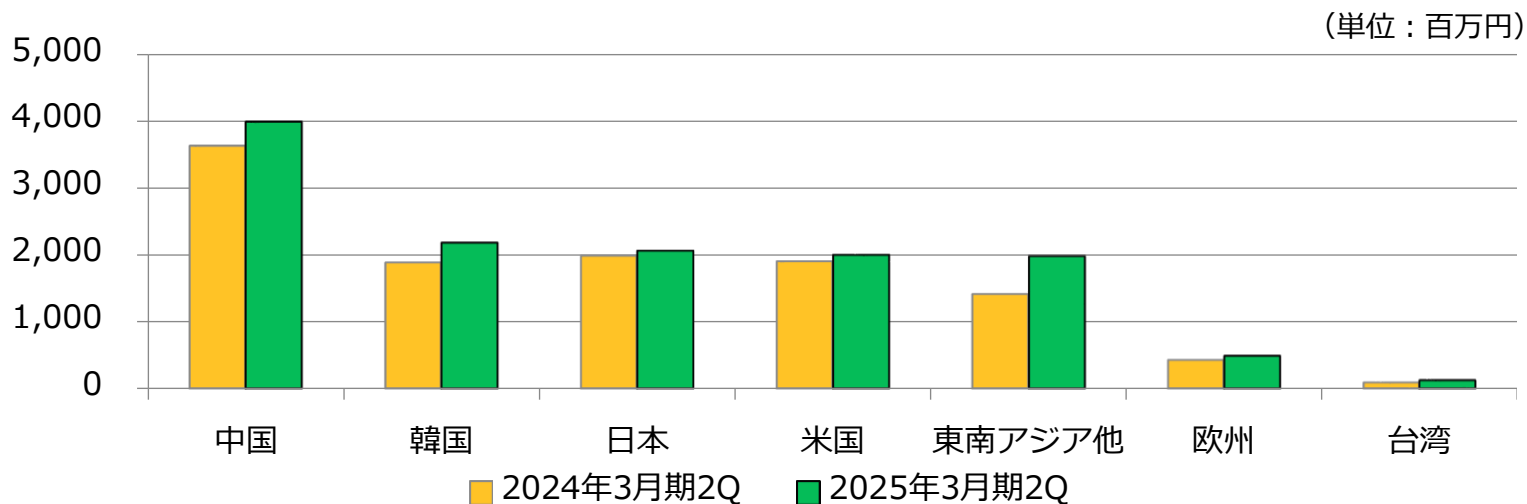
# 地域別（販売先）売上高の比較（前年同期比）

## 顧客在庫調整の解消等により中国・東南アジア増加

【中国】 顧客在庫調整の解消によりプリンタ向け増加／電子タバコ向け増加

【韓国】 ハイブリッド車・冷蔵庫向け増加

【東南アジア】 顧客在庫調整の解消によりエアコン・プリンタ向け増加／ハイブリッド車向け増加



(単位：百万円)

	2024年3月期2Q		2025年3月期2Q		対前期比増減
中国	3,620	32.0%	3,978	31.1%	358
韓国	1,880	16.6%	2,175	17.0%	295
日本	1,978	17.5%	2,053	16.1%	75
米国	1,897	16.8%	1,995	15.6%	98
東南アジア他	1,410	12.5%	1,975	15.4%	565
欧州	427	3.8%	486	3.8%	59
台湾	88	0.8%	125	1.0%	37
計	11,300	100.0%	12,787	100.0%	1,487

# 営業利益の主な増減要因（前年同期比）

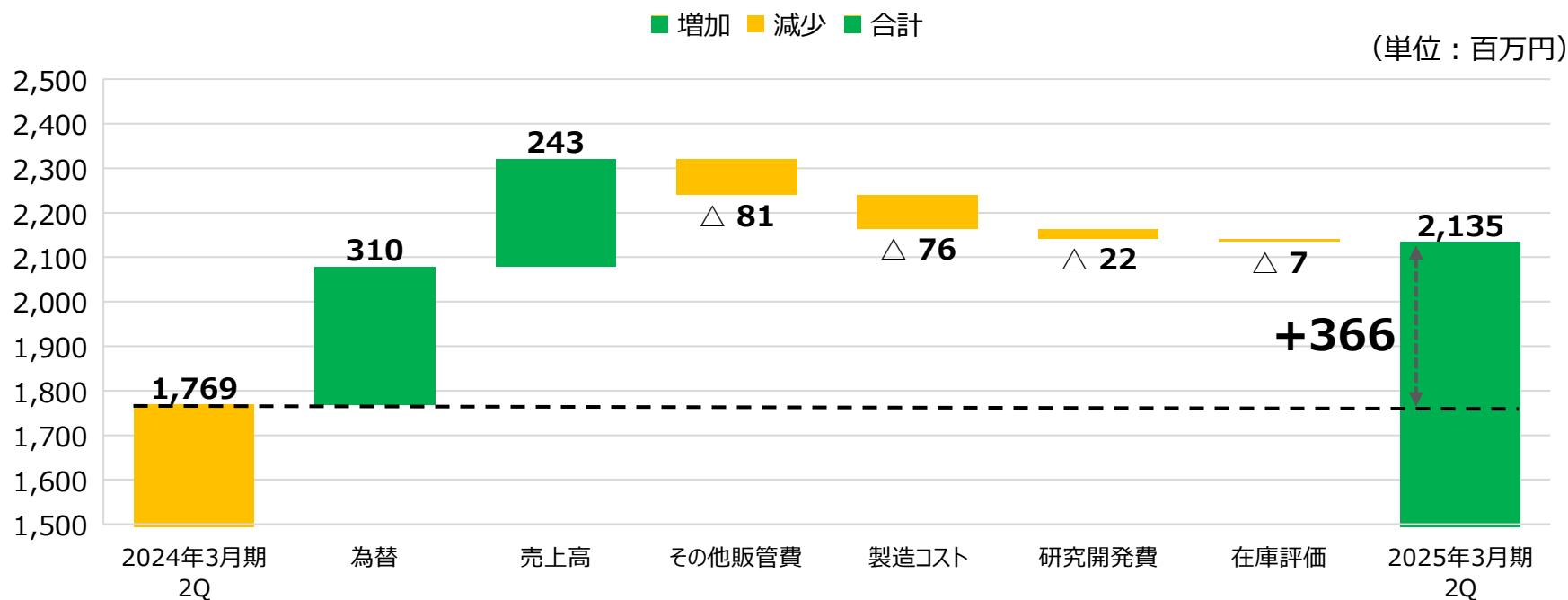
## 営業利益の増減 +366 百万円

### 増加要因

- ・為替が円安で推移（前期上期141.00円、当期上期152.62円※）
  - ・売上高増加（主に自動車・OA機器用途）
- ※為替レート 米ドル(平均)

### 減少要因

- ・その他販管費増加（主に人件費）
- ・製造コスト増加（主に原材料費・人件費増加）



営業利益為替感応度：為替レート 米ドル(平均) 1円変動時、20百万円程度（前年同期レート比較）

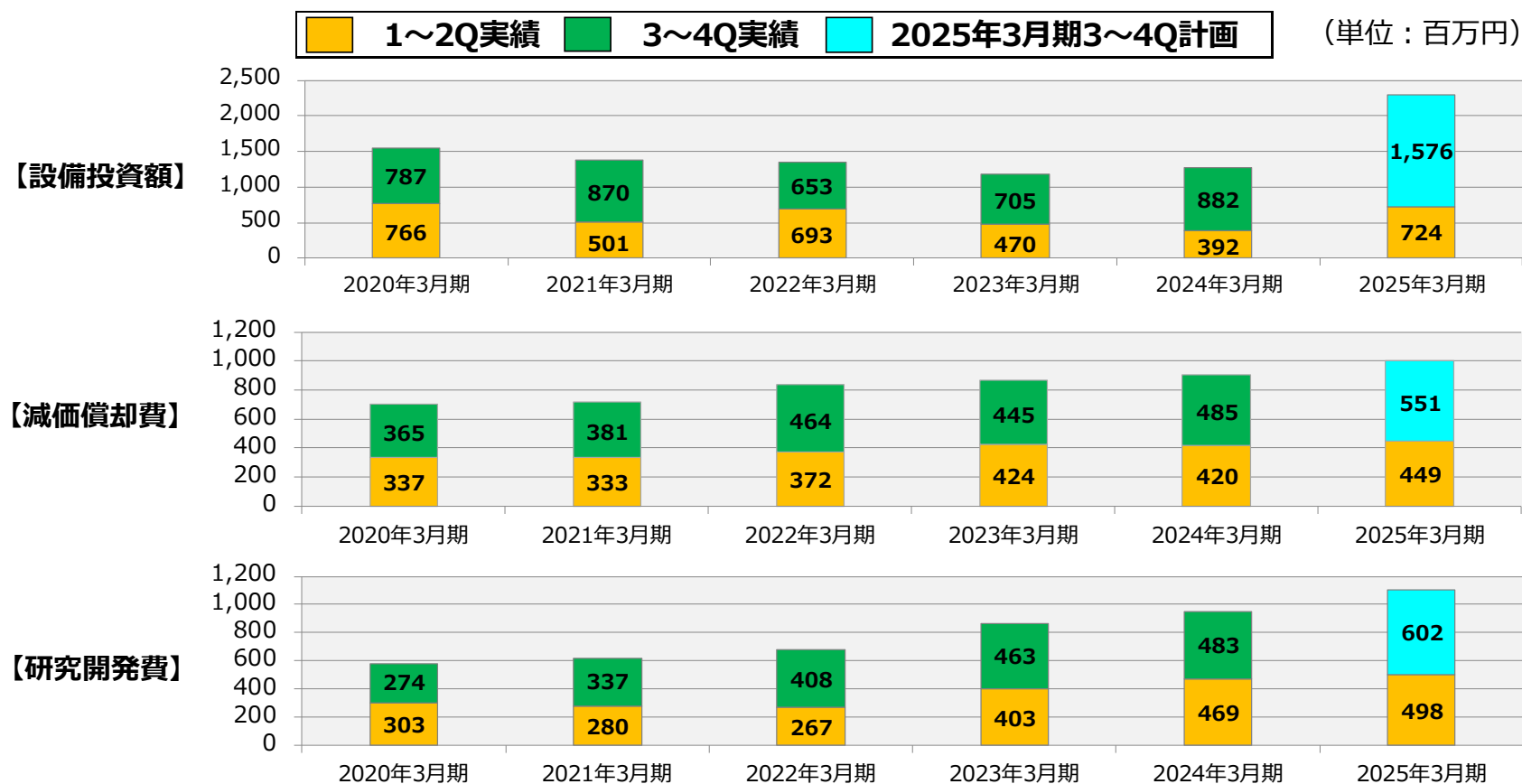
# 設備投資額・減価償却費・研究開発費推移（累計期間別）

上期は概ね計画通りに推移

【設備投資額】 下期に大規模設備取得(薄膜サーミスタ用)を計画

【減価償却費】 下期に上記設備取得に伴うものを計画

【研究開発費】 上期に続き、下期も計画通り





---

## 2. 中期経営計画『Vision2026』の進捗について

# 中期経営計画『Vision2026』の重要指標

## ●『Vision2026』重点施策

2025年3月期通期業績予想 営業利益37.5億円

- ▼ 経営/管理の現地化推進
- ▼ コト売りビジネスへの挑戦
- ▼ 既存市場への拡販
- ▼ 未知の独特なセンサの創出
- ▼ 生産拠点の強化
- ▼ DX推進・情報セキュリティ強化
- ▼ ESG 経営の推進

2027年3月期営業利益 目標50億円

## ○『Vision2026』の目標達成に向けて

# 中期経営計画『Vision2026』の取り組み

## 経営/管理の現地化推進

### 営業・技術の現地化に向け現地従業員の研修強化

現地の人財を日本に招き、約3ヶ月間の研修を実施

➡中国: 4名 インド: 5名 ベトナム: 1名 (前期 7名)



# 中期経営計画『Vision2026』の取り組み

## 既存市場の拡販

### 中国自動車部品メーカーとの資本提携強化



2024年11月26日

会社名 SEMITEC 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石塚大助  
(コード番号: 6626)  
問合せ先 取締役管理本部長 小島一浩  
(TEL. 03-3621-1155)

#### 深圳汇北川科技股份有限公司に追加出資決定

提携強化し中国自動車市場の  
シェア拡大を目指す

#### 子会社の出資持分譲渡及び資本提携強化に関するお知らせ

当社は、本日（2024年11月26日）開催の取締役会において、当社の連結子会社である江蘇興順電子有限公司（以下、「興順」）の出資持分の全部を深圳汇北川科技股份有限公司（以下、「汇北川」）に譲渡することを決議いたしました。

併せて、戦略投資の一環として、資本提携の強化を目的に、汇北川に追加出資することを決議いたしましたのでお知らせいたします。



2024年11月28日

### 顧客ニーズの対応力強化

#### 八戸テクノロジーセンター設置(青森県)

東北地方における人材の採用、  
研究機関との連携

会社名 SEMITEC 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石塚大助  
(コード番号: 6626)  
問合せ先 取締役管理本部長 小島一浩  
(TEL. 03-3621-1155)

#### 八戸テクノロジーセンター事業開始のお知らせ

当社は、現在の4カ所の技術開発拠点（千葉県花見川市、韓国ソウル市、中国広東省深圳市、中国江蘇省無錫市）に加え、青森県八戸市に5つ目の拠点を新設し、事業を開始いたしましたのでお知らせいたします。

# 中期経営計画『Vision2026』の取り組み

## ▲コト売りビジネスへの挑戦

総合センサメーカーへ向けた

### コト売りビジネスの第1弾 小型風速センサの量産販売開始



**特長:これまでなかった機器組み込みが可能な小型で高速応答の風速センサ**

※当社において総合センサメーカーとは温度以外のさまざまな物理量センサを開発販売するメーカーを意図しています

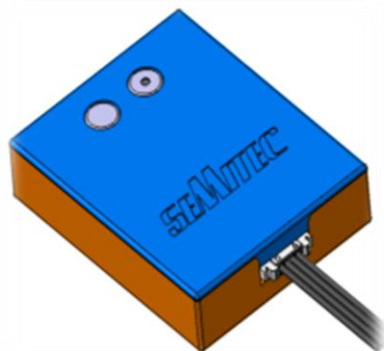
# 中期経営計画『Vision2026』の取り組み

## 独特なセンサの創出

総合センサメーカーへ向けて

## 冷媒ガスセンサの開発

エアコンや冷蔵庫に使用される冷媒ガスは微燃性  
国によっては漏洩検知機器が義務付けされている



**特長: 継続してガスの漏洩検知が可能・さらに省エネ**

※当社独自の薄膜サーミスタを使用

他社品は、検知可能回数は1回のみのため、検知すると交換が必要  
また、未使用品についても定期点検や定期交換が求められる

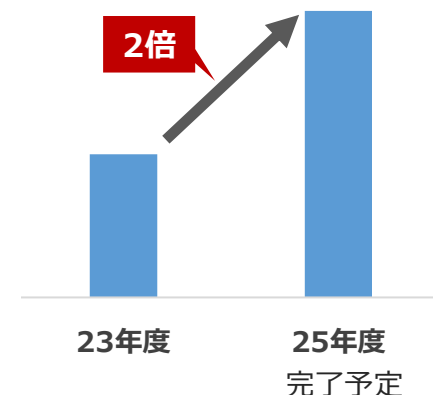
# 中期経営計画『Vision2026』の取り組み

## 生産拠点の強化

- ・ 生産拠点の再編
  - ➡生産性向上のため、中国工場の集約を実施
- ・ BCP拠点の検討を開始
  - ➡国内第二生産拠点の検討開始
- ・ 薄膜サーミスタ設備投資
  - ➡生産能力を倍増
  - 既存製品の需要増加に対応
  - 新製品の研究開発にも活用



生産能力推移



## DX 推進/情報セキュリティ強化

### DX推進

情報管理ツールを導入し、効率的なグループ情報の活用を推進

### 情報セキュリティ強化

ITセキュリティツール(EDR)を導入し、サイバー攻撃対策の強化  
障害が発生した場合も、早期復旧が出来る体制の構築推進

## ESG 経営の推進

- ・ 持続可能な事業運営を目的に、推進部会を発足し、グループ全体での取り組みを開始
- ・ 太陽光パネルの導入と老朽化設備の更新により、消費電力を削減



# 『Vision2026』の目標達成に向けて

---

その先の総合センサメーカーへ  
向けて積極投資を行う

2024年度から2026年度までに

**総額 150 億円以上**

の投資を実施

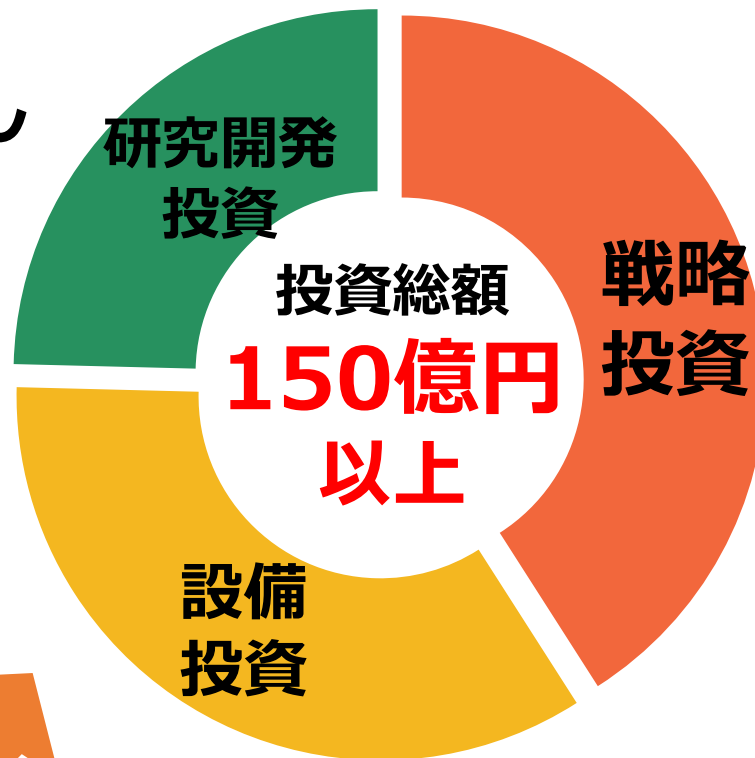
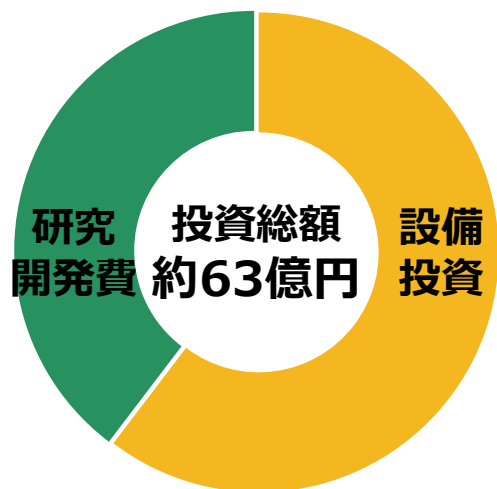
2024年3月期決算説明会資料

# 『Vision2026』の目標達成に向けて

2024年度～2026年度見通し

2024年度からの**3年間**は  
2021年度～2023年度と比較し  
**約2.5倍の投資**

2021年度～2023年度実績



2024年3月期決算説明会資料

# 『Vision2026』の目標達成に向けて

## 各種投資の主な取り組み

投資金額

### 戦略投資

621百万円

- ・【中国】資本提携先への追加出資決議決定  
→ 契約締結日12月9日予定
- ・【日本】グループ会社従業員コミュニケーションセンター（仮称）用土地取得  
→ 2024年7月取得 2025年5月竣工
- ・【日本】工場用地の取得  
→ 2024年3月取得

### 設備投資

1,604百万円

- ・【日本】薄膜サーミスタ 増産設備導入  
→ 2023年導入開始 2025年7月導入完了
- ・ 効率化設備導入  
→ 【韓国】配線検査機（2024年5月）【中国】分類機（2025年1月）【フィリピン】X線検査装置（2024年7月）

### 研究開発投資

498百万円

- ・【日本】八戸テクノロジーセンター新設  
→ 2024年運営開始
- ・ 研究開発設備導入  
→ 【日本】露光装置（2024年7月）、【中国】電子顕微鏡（2024年9月）など導入

# 「本日はありがとうございました」

< お問い合わせ先 >

## SEMITEC株式会社

管理本部 グローバル経営企画部 グローバル経理課

TEL : 03-3621-2713 FAX : 03-5611-2165

E-mail:ir@mail.semitec.co.jp

- 本資料につきましては、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- 本資料は、お客様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任において、ご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。